



やってみん?
“おだこう”だからできること。
“わたし”だからできること。

愛媛県立内子高等学校 小田分校

令和6年度
学校案内



小田校生の1日

TIME 8:50

授業開始

元気な挨拶で
1日をスタート

少人数授業や
ディスカッションが
多いのがおだごうの特徴

TIME 8:20

登校・SHR



希望者には
給食が出ます!

TIME 12:40

昼休み



希望進路を実現する3コース

小田分校は小規模校でありながら、生徒の多様な希望進路に対応するために、3つのコースを設置しています。

就職希望者から国公立大学への進学を目指す生徒まで、多種多様なニーズに応えられるよう、コースに分かれての少人数授業

のほか、資格試験や模擬試験の実施や補習授業、徹底した個別指導を実施しています。

その結果毎年国公立大学への合格者を輩出するなど、生徒一人一人の希望進路を実現させています。

1年生

2・3年生

卒業後の進路

進学

共通クラス

アカデミア類型

国公立大学・私立大学へ
進学

個別の進路指導だけでなく、
体験学習が充実していることもAO・
推薦入試での強みになっています。

グローカル類型

専門学校・短期大学へ進学
就職・私立大学進学も

就職

ビジネス類型

県内外の企業就職
公務員など

商業資格の取得ができ、挨拶や
節度ある行動が就職先から
高く評価されています。

大学

※短期大学含む
愛媛大学
広島大学
山口大学
県立広島大学
高知工科大学
北九州市立大学
聖カタリナ大学
松山大学
松山東雲女子大学
恵泉女学園大学
麗澤大学
近畿大学
大阪行岡医療大学
大阪国際大学
吉備国際大学
岡山理科大学
就実大学
広島経済大学
広島工業大学
広島修道大学
福山大学
安田女子大学
徳島文理大学
松山東雲短期大学

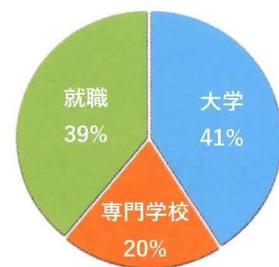
専門学校

愛媛県立農業大学校
今治看護専門学校
宇和島美容専門学校
愛媛中央産業技術専門学校
愛媛調理製菓専門学校
河原医療大学校
河原医療福祉専門学校
河原デザイン・アート専門学校
河原電子ビジネス専門学校
河原ビューティーモード専門学校
四国医療技術専門学校
松山歯科衛生士専門学校
トヨタ名古屋自動車大学校
新大阪歯科衛生士専門学校
小出美容専門学校
中央OSAKA専門学校
履正社国際医療スポーツ専門学校
島根職業能力開発短期大学校
四国職業能力開発大学校
高知医療学院

就職

内子町役場
愛媛県警察官
大洲地区広域消防事務組合消防職員
自衛隊
株式会社藤岡製作所
大建興業
株式会社ルネティルタ
株式会社タケチ
キドフーズ株式会社
久保興業株式会社
株式会社AI
株式会社四国シキシマパン
大洲中央病院
合同会社介護ムラナカ
アイワ工業株式会社
株式会社三瀬商店
太広株式会社
株式会社あわしま堂
有限会社内田パン
丸三産業株式会社
株式会社長浜機設
社会福祉法人広寿会特別養護老人ホームひろた
仙恵エキス株式会社
株式会社フジ
昭和刷子株式会社
医療法人滴水会吉野病院

進路状況
(過去5年間)



過去5年間の進路状況割合

株式会社アイテック
株式会社セトクイーン
愛媛綜合警備保障株式会社
有限会社太陽ファーム
寿冷凍食品株式会社
メルパルク松山
八えひめアイパックス株式会社
特定非営利活動法人歩
山崎製パン株式会社
株式会社トライボ
株式会社エーテック
塙谷刃物製作所
四国旅客鉄道
リブマックスリーシング
ちぬや冷食株式会社

分担して
学校中をキレイに



TIME 13:25

掃除

TIME 15:35

部活動

体育部も
文化部も
一生懸命活動中



寮は学校から
歩いて5分



TIME 18:30

帰宅・帰寮



ICTの活用

本校では、学習支援型クラウドサービスを活用して、基礎学力の定着から進学指導まで支援しています。入学時には1人1台のタブレットPCが貸与され、校内ではWi-Fi環境と電子黒板が整備されています。学校所有のタブレット端末を含め、様々な教科の授業内での活用のほか、小田校版・起業家教育プログラムにおける県内外の大学・企業との遠隔授業にも利用されています。



卒業生の声



平岡 このは
(令和5年度卒業)

小田分校での3年間は、まさに人生の転換点でした。不登校で勉強も全くできなかった中学生時代。仲間とともに日々勉学に励み、とにかく挑戦した小田分校生活。そして現在、私は広島大学教育学部に進学し、充実した学生生活を送っています。

小田分校での一番の思い出は、英語スピーチです。文化祭のステージ発表に加え、2年次には英語スピーチコンテストに出場し最優秀賞を受賞、そして全国大会出場を果たしました。加えて、毎日放課後から夜遅くまで学校に残り、友人と一緒に勉強したことでも良い思い出です。そのどちら

にも、熱心に指導してくださる先生方と、個々の目標に向かって努力する仲間の存在は欠かせないものでした。これらの経験から、私は挑戦し努力することの大切さと学ぶことの楽しさを実感しました。

小田分校の魅力は、生徒の多様性と少人数ならではの学校生活、そして挑戦する機会の豊富さにあると考えています。楽しいことだけではありませんでしたが、自分の努力次第でどんな状況からでもなりたい自分になれる場所です。環境を変えて新たな自分を発見したい人や自分を変えたい人、田舎でのんびりとした空気感を味わいたい人など、ぜひ一度小田に足を運んでみてください。小田分校の生徒や先生だけでなく、地域の方々もあなたを温かく迎えてくれるはずです。

保護者の声



寺岡 和一
(令和5年度PTA会長)

小田分校には、様々な教育活動を通して、地域と連携しつつ社会的課題や解決策について「自ら考える姿勢」や、広い視野を持って何事にも主体的に協働的に取り組みながら「人生を自ら切り拓いていく力」を備えた人材の育成が期待されています。そして、最も大切な「人間性」を高めてほしいと思います。小田分校に入学すれば、豊かな自然に囲まれた環境の中、四季折々の季節を感じながら、地域との一体感を高めることができます。やがてそれは自らの人間性を高め、成長の証となります。また、小規模校ならではの良いところがたくさんあります。例えば、先生

方との距離が近く、困ったことがあれば、先生方はいつも親身になって相談に乗ってくれます。さらに、生徒一人一人が主体的に行動することで、学校全体に活気が生まれます。それを実感することで、一段とやる気が増します。生徒全員が一丸となって力を合わせれば、大規模校にも負けない大きな力を生みます。そのような経験を通して、人として大きく成長し、人間性が高まります。それができるのが小田分校だと思います。

皆さんもこのような経験ができる小田分校で、仲間と一緒に様々なことにチャレンジしてほしいと思います。そして、卒業時に成長した自分を実感してもらいたいと思います。

在校生の声



永居 己育
(令和4年度入学)

私は現在、充実した学校生活を送ることができます。なぜなら小田分校には他の学校にはない様々な魅力があるからです。私が最も魅力的だと感じる点は、生徒数が少ないことで、様々なことに挑戦できる環境が整っていることです。学校行事の様々な場面で、生徒一人一人の活躍が求められるため、主体性が身に付きます。引っ込み思案の人は、自分を変えることができると思います。積極的な人にも、自分を変える人にも、小田分校はおすすめの学校です。

また、勉強しやすい環境が整っていることも魅力の一つです。授業中にわからないところや、勉強していくに行き詰ったところなど、先生に気軽に質問することができます。先生方も熱心に指導してくれます。放課後には教室に残って勉強する生徒も多く、質問があれば、先生方も親身になって付き合ってくれます。小田地区には学習塾はありませんが、本人のやる気次第で学力を向上させることができます。

全国各地から集まった仲間と交流しながら視野を広げ、様々なことに挑戦し、自分の可能性を拓き、新しい自分を発見することができる場所。それが小田分校だと思います。

在校生の声



源田 大空
(令和5年度入学)

私は地元の小田中学校から小田分校に進学し、今ではとても楽しい高校生活を送っています。私が小田分校に進学した理由は2つあります。

1つ目は、新しい自分と出会いたかったからです。中学生までの私は、どちらかと言えば人と関わることが苦手でした。また、人前で話すことも極力避けてきました。しかし、小田分校に入学して、少人数の学校ではありますが、県内外から集まつた多くの仲間に囲まれて生活していくうちに、自然に会話することが好きになりました。かつては

他人の意見に流されることが多い私ですが、今では堂々と自分の意見を述べることができるようになりました。

2つ目は、地域と連携した教育活動が多いからです。地域の方々がいつも温かく接してくれるので、安心して活動できます。特に探究的な学習や学校行事において、大勢の地域の方々が協力してくださるので、楽しく有意義な授業を受けることができます。個人的には、獅子舞の演舞披露や幼稚園児との川遊び体験が印象に残っています。

小田分校に入学すれば、豊かな自然に囲まれながら、少人数ならではの親密な人間関係が築けます。また、「起業家教育プログラム」など、他校にはない独自の教育活動があるのが特徴です。みなさんも私たちと一緒に充実した高校生活を送ってみませんか。

小田分校15の魅力

小田分校は、全日制・普通科の小規模校で、

小田川のほとりの自然豊かな落ち着いた環境の中にあります。

小田校生は規律正しい行動を身につけながら、それぞれが目標を持ち、

勉学と部活動、学校行事に全力で取り組み、充実した高校生活を送っています。

小田分校には、小さな学校だからこそ、この環境だからこそできることができます。



少人数の学校生活

小田分校は1学年1~2クラスの小規模校です。

人数が少ない分、友達、先輩後輩、教員と生徒の距離が近く、アットホームな雰囲気で学校生活を送ることができます。

元気の良い挨拶から始まり、挨拶で終わる1日。

教室は笑顔と笑い声で溢れています。

学校行事や地域と連携したイベントも、生徒全員が主役。

誰でも必ず活躍できる場がここにはあります。

たった1度の高校生活、あなたも主役になってみませんか？

自然豊かなキャンパス

小田の春は、朝。山々の緑に映える桜吹雪のグラウンド。

朝日を浴びつつ、小田校体操する新入生も、いとうつくし。

小田の夏は、夜。澄みたる空気と満天の星。

燈籠まつりの明かりも、をかし。

また、祭りの稽古に勤しむ子らも、いとをかし。

小田の秋は、夕暮れ。学び舎に射す夕日も、あはれなり。

部活動を引退し、己と戦う受験生の背中も、たのもし。

小田の冬は、つとめて。真白き雪の美しさは言ふまでもあらず、

スキー教室、いと楽し。いざ、共に行かん。



全員が活躍できる部活動

どの部に所属しても必ず活躍の機会があります。

小田分校生は必ずいずれかの部活動に所属することとなっており、初心者から経験者まで、切磋琢磨しながら日々の活動に励んでいます。内子高校との合同チームでの活動も多く、交友関係も広がります。

小さい学校ながら、剣道部など四国大会に出場するような部もあります。

なお、令和6年度から剣道部は、県の支援事業により、学校の魅力をPRする「魅Can部」(みきゃんぶ)の指定を受けました。

体育部

- 野球
- ソフトボール
- バレーボール
- 剣道
- 卓球
- ソフトテニス

文化部

- 吹奏楽
- ふるさとデザイン
- 地域共生

特色ある探究学習

04

小田分校では独自の「起業家教育プログラム」や、学校設定教科「探究」の授業を実施しており、現代に求められる主体的・対話的で深い学びを実現しています。

【起業家教育プログラム】

- 「ふるさと小田—未来への創生—」を全体テーマに、総合的な探究の時間に実施
- 全プログラムにおいて、各学年のテーマに基づいた外部講師を招致
- 起業家精神(探究心・創造性等)と起業家の資質・能力(サーバント リーダーシップ・コミュニケーション能力等)を育成'

【小田校独自の学校設定教科「探究」】

- 「内子町のまちづくり」を教科書に学ぶ「ふるさと探訪学・創生学」
- 自らの興味・関心に基づき、課題発見・解決に取り組む「プロジェクト学習Ⅰ・Ⅱ」



コーディネートを 楽しめる制服

05



黄色のリボンとネクタイが目印のプレザータイプの制服は、スカートとスラックス、ネクタイとリボンを自由に選択することができます。また、夏季はワイシャツやポロシャツ、セーラープラウスも選ぶことができます。ベストやセーターと組み合わせることもできるので、自分に合ったスタイルを見つけられます。

生徒からは「夏はポロシャツが乾きやすくて着心地が良い」、「スラックスを選べるので、寒くないし動きやすい」、「コーディネートが楽しい!」と評判です。

温かい給食

06

小田分校では令和5年9月より、希望者への給食の提供(希望者給食制)を開始しました。お弁当を持参して食べることもできます。

高校に入ってからも温かい給食が食べられて、学校に持ってくる荷物が減るということで、生徒からも好評です。保護者からもお弁当作りの負担が軽減されたと評判で、多数の生徒が給食を利用しています。



盛り上がる学校行事

07



小田分校には学校行事もたくさん!
体育祭や文化祭など、全校生徒だけでなく保護者、教員も一緒になって盛り上がるイベントや、小田高生全校会議「オダカン」、年に2回のスキー教室など、学校生活を彩るイベントがあり、これらのイベントの様子を見て入学を決めた生徒も多いです。

幅広い進路に対応したコース

小田分校では2・3年生に3つのコースを用意し、進路実現をサポートしています。高校卒業後就職を目指すビジネス類型、専門学校や短期大学なども含め、就職から進学まで幅広い進路に対応するグローバル類型、主に国公立大学進学を目指すアカデミア類型の3つに分かれ、それぞれに必要な学習を進めます。

選択科目の授業は、希望者が一人でもいれば開講されるため、小規模校だから学べる科目が少ないという心配はありません。



将来役立つ資格の取得

就職希望者向けのビジネス類型やグローバル類型では、商業科目的授業を通じて、情報処理検定、簿記実務検定などの資格取得を目指せます。また、実用英語技能検定など大学受験に役立つ資格の取得もできます。1年生の間に実用英語技能検定準1級を取得した生徒もいます。令和6年度の全国商業高等学校スピーチコンテスト愛媛県大会では、本校の生徒がスピーチの部で最優秀賞を受賞し、令和4年度から3年連続の全国大会出場となりました。

小田分校では、資格試験やコンテストなど、生徒のチャレンジを学校全体で応援しています。

進路実現率100%

3つのコース開設や様々な資格取得へのサポートだけでなく、進路目標の設定から受験対策・面接対策を一人一人個別指導でも行っています。その結果、毎年国公立大学への合格者を輩出、希望者の進学率・就職率ともに100%となっています。

また、1年生から、将来に向けて進路を考える機会を設けており、進路講演会や資料コーナーなど就職から進学まで幅広い情報の提供を行っています。小田分校の職員室前では進路相談に訪れる生徒の姿がよく見られます。



小田だからできる 充実した体験



学校の周りは自然がいっぱい！
学校のすぐ近くには綺麗な川が流れており、
小田分校がある内子町には、重要文化財である
内子座をはじめとする歴史的な街並み、小田地区には紅葉の名所である小田深山渓谷やスキ
一場もあります。



小田分校では授業や行事・日々の学校生活の中で、これらの資源を十分に活かした様々な体験をすることができます。

小田地域とのかかわり

12

小田分校は地域とのかかわりが多く、地域の人や企業が講師となって行う授業や、地域のお祭りへの参加、小田幼稚園・小田小学校とのふれあいなど、沢山の交流があります。

そのため普段から教員や保護者だけでなく、地域の人たちも生徒たちを見守り、応援してくれる風土が根付いています。

学校だけでなく、地域全体で生徒一人一人のチャレンジを応援してくれる、そんなあたたかい雰囲気です。



自律した生活ができる寮

14

学校から徒歩5分のところにある「小田寮」では、通学距離が遠い県内生や県外生が集団生活をしながら、家事などを一人で行い、自律した生活を高校生の内から送ることができます。

独立した一人部屋ですが、共用の集会室があり、プライベートの時間は確保しながら、食事や娯楽の時間は友人たちと楽しむことができます。令和5年度には新しい女子寮と集会室も完成し、男女合わせて全77室となりました。

- 平日3食付き
- 寮費:月額29,700円(光熱費別途)
- (土日・祝日・長期休業中は食事なし)
- 主な近隣施設 スーパー徒歩3分(約0.3m)
- 個室あり
- 郵便局・病院 徒歩20分(約1.5km)



小田出身生の声

私は小田分校に入学する前、初めて会う友人や先輩、先生方と仲良くできるのかとても不安でした。しかし、いざ入学してみると学年や学校全体で行う教育活動が多く、大勢の先生方や先輩と関わる機会に恵まれていたため、今では安心、充実した高校生活を送っています。私にとって小田分校の魅力は、地域の方々との交流活動が多いことだと考えています。例えば、2年前まで新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、数年間中止となっていた地元の伝統行事「小田燈籠まつり」を、昨年は大勢の小田分校生が協力することで、大いに盛り上げてくれました。今年は私も小田分校生として、積極的に地域行事に参加・協力したいと思っています。みなさんも、小田分校で地域の人たちと一緒に、様々な活動に挑戦してみませんか。

私は中学生のころ、大人数の環境にストレスを感じることが多かったので、周囲が自然に囲まれた少人数の環境で学べる小田分校に進学しました。入学してすぐにクラスメイトと仲良くなり、学習面でも中学時代より集中して取り組めるようになりました。今ではストレスを感じることが少なくなり、充実した学校生活を送ることができます。悩みがないわけではないかもしれませんが、友人や先生方が親身になって相談に乗ってくれたり、サポートしてくれたりするおかげで、安心して生活できています。

私にとっての小田分校の魅力は、「少人数授業」にあります。先生方が生徒一人一人にきめ細かな指導をしてくださるので、学習意欲が高まり、集中して勉強に取り組むことができます。学力に自信のない人も、小田分校なら学力を高めることができますと思います。



県内生の声



県内外各地から集まる生徒

15

小田分校は全国募集を行っており、地元出身の生徒だけでなく、愛媛県内の各地や県外からの生徒も在籍しています。高校時代に様々な出身地の友人たちと過ごすことで、幅広い友人関係を築くことができるだけでなく、視野が広がり、考え方や知識の幅も広がります。



県外生の声

私が小田分校に入学しようと決めた理由は、少人数で自然が豊かであり、地域との交流が盛んなところなど、多くの点で心惹かれたからです。入学前は親元を離ることに対して、不安な気持ちでいっぱいでした。しかし、先生方や先輩方が優しく接してくださいり、また地域の方々も温かく見守ってくださるので、今では安心して自律した生活を送ることができます。

小田分校の魅力は、親密な人間関係が築けるところにあると思います。全校生徒は87名と少人数ですが、半数以上の生徒が小田寮で共同生活を送っています。学校内だけではなく、寮生活でも大勢の仲間と協力し合うことで、自然と友人が増えました。また、地域の人たちと交流する機会が多いのも、小田分校の魅力です。このように、たくさんの魅力が詰まった小田分校で、私たちと一緒に充実した高校生活を送りませんか。

おだこうの良いところは.....

みんなが輝ける!

豊か

生徒主体の活動でみんなが輝ける!

緑がたくさん

山と川が好き

先生方が人の生徒の事を気に掛けている

みんなが活躍する場面がある。

自然を発揮できる

先生他学年も関わってみんなで距離が近いこと

自然が豊か

いろんな生き物がいる

愛顔いっぱい!

自立できる。

ここだからこそできる事が沢山あって毎日楽しい!

先輩と後輩の壁が薄い

のびのび過ごせる!

1人1人の個性が豊か

**愛媛県立内子高等学校
小田分校**

Tel 0791-3502
愛媛県喜多郡内子町寺村978番地
TEL (0892)52-2042
FAX (0892)52-4020

＼ おだこう公式HPはこちらのQRコードから! ／

O-DIARY(小田分校の日常ブログ)
毎日更新中!
<https://oda-h.esnet.ed.jp/>